

苓北町建築物耐震改修促進アクションプログラム 2019

1 目標

苓北町建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化を促進するため、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に耐震診断の実施及び耐震改修等による耐震化を促していく。

また、耐震診断を行う建築士や回収事業者に対しては、技術力の向上や回収コストの縮減を図るための脳垂府を共有し、住民への周知・普及など本町の状況を踏まえた取組を行うことが重要である。

このため、苓北町建築物耐震改修促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）を作成し、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を評価するとともに、アクションプログラムを見直し、改善を図ることと、住宅の耐震化を推進していく。

2 位置付け

アクションプログラムは、苓北町建築物耐震改修促進計画 第4章「耐震診断及び耐震改修の促進を図るための施策」 「1 民間建築物等の耐震化に関する基本的な考え方」に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

2019年度取組内容		2019年度目標	
計 画	【財政的支援】 i) 住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施 ii) 住宅の耐震改修費（補強設計費等を含む）に対する一部補助を実施	耐震診断 [※]	1件
	【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対する直接の啓発 昭和56年以前建築の木造戸建て住宅で、現に居住している世帯を対象に、個別通知を発送予定。 ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 耐震診断結果報告時におけるリーフレット等の配布・説明等により耐震改修を促進 耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話連絡等により、耐震改修を促進 iii) 改修事業者の技術力向上等 関係団体と連携し、改修設計者及び工事事業者向けの研修等への参加を推進 iv) 一般町民への周知啓発 町広報誌に補助制度と募集期間を掲載し、周知・啓発を行う リーフレット等の配布により耐震化の必要性の周知を行う 町役場ホール等に啓発パネルやポスターの掲示を行う	耐震改修設計費及び工事費一括補助	1件
		耐震改修設計費補助	1件
		耐震改修工事費補助	1件
		建替設計費及び建替工事費一括補助	1件
	建替工事費補助	1件	
	耐震シェルター工事費補助	1件	
	<small>※熊本県が実施する戸建て木造住宅耐震診断士派遣事業により実施</small>		
		前年度（平成30年度）の実績	
		耐震診断	0件
		耐震改修設計費補助	0件
		耐震改修工事費補助	0件
		建替設計費及び建替工事費一括補助	0件
		建替工事費補助	0件
		耐震シェルター工事費補助	0件
自 己 評 価	【課題】 今まで実績が1件もないので、補助制度の利用促進を図る必要がある。 【改善策】 町広報誌及び町ホームページへの掲載、補助制度概要パンフレット配布及び補助制度周知ポスター掲示等により、補助制度を積極的にPRする。		